



とねまち 議会だより

あなたと議会を結ぶ広報紙



平成29年10月開催 『第46回 利根町民運動会【ムカデ競走】』

9月定例会

No. 140
2017.11.2

平成28年度歳入歳出決算(一般会計・特別会計) ……	2
決算審査特別委員会(審査結果：委員長報告)	
平成29年第3回議会定例会(議決等結果 議案概要 討論) …	4
町政のここが聞きたい(一般質問) ……………	8
議会活動 行政視察受入 ……………	12
議会日誌(平成29年7・8・9月) ……………	14
お知らせ	

平成28年度歳入歳出決算（一般会計・特別会計）

（単位：円）

会 計 名		歳 入	歳 出	差 引
一 般 会 計		6,393,246,627	6,211,759,395	181,487,232
特 別 会 計	国民健康保険（事業勘定）	3,058,616,912	2,891,732,524	166,884,388
	国民健康保険（施設勘定）	147,190,325	133,188,459	14,001,866
	公 共 下 水 道 事 業	276,680,386	264,353,021	12,327,365
	町 営 霊 園 事 業	16,105,628	9,904,593	6,201,035
	介 護 保 険	1,435,642,808	1,359,296,323	76,346,485
	介 護 サ ー ビ ス 事 業	13,497,390	10,046,722	3,450,668
	後 期 高 齢 者 医 療	357,546,770	357,095,302	451,468

一般会計歳出の状況

【性質別】

（単位：千円，％）

区 分	28年度決算額	構成比
人 件 費 （うち職員給）	1,259,111 817,619	20.3 13.2
扶 助 費	991,044	16.0
公 債 費	374,395	6.0
物 件 費	773,665	12.5
維 持 補 修 費	71,519	1.1
補 助 費 等	921,075	14.8
繰 出 金	646,609	10.4
積 立 金	129,160	2.1
投資・出資金・貸付金	7,000	0.1
普 通 建 設 事 業 費	1,038,181	16.7

【目的別】

（単位：千円，％）

区 分	28年度決算額	構成比
議 会 費	91,373	1.5
総 務 費	853,091	13.7
民 生 費	1,878,497	30.2
衛 生 費	622,575	10.0
農 林 水 産 業 費	287,120	4.6
商 工 費	24,842	0.4
土 木 費	386,120	6.2
消 防 費	344,206	5.6
教 育 費	1,225,400	19.7
公 債 費	369,375	6.0
諸 支 出 金	129,160	2.1
予 備 費	0	—

決算審査特別委員会



平成28年度決算議案の審議は決算審査特別委員会を設置し、9月5日・6日・7日の3日間にわたり慎重に審査され、定例会本会議の最終日に委員長から次のとおり委員会審査の報告がありました。

*本会議での質疑・討論はなく、採決結果は全員賛成により認定されました。

《審査結果：委員長報告》 石井 公一郎 決算審査特別委員会委員長

平成28年度利根町一般会計並びに特別会計の決算について慎重なる審査を行いました。その結果、全員賛成により原案を認定するものと決定しました。

議案第41号 平成28年度利根町一般会計歳入歳出決算認定の件

歳入総額63億9,324万6,627円、歳出総額62億1,175万9,395円、歳入歳出差引額1億8,148万7,232円である。決算審査は、各委員からの指摘事項及び意見等がありました。予算執行における不用額については、年度末までの申請等に基づく支出や突発的な支出に備えて予算を残すことは、執行部の立場としては理解するところはあるが、適正な理由もなく多額の不用額が生じている事業もあることから、予算執行は緊張感をもって厳正かつ適正に行っていただきたい。

事業では、特に教育費において多額の予算を投入した学校の大規模改造工事が終了しましたので、整った教育環境の中で子供達の学力向上に力を入れていただき、利根町の教育は素晴らしいと言っているように期待しています。今後は教育長の陣頭指揮のもと、子供達の教育支援におお一層の努力をお願いします。

最後に、現在の財政状況が厳しいので費用対効果を検証し、住民福祉の向上に向けて次年度の予算編成作業を行うよう要請する。

議案第42号 平成28年度利根町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定の件

歳入について、国保税は被保険者数の減少と低所得世帯数の増加がある。

収入未済額は約8,500万円あり、国保財政の安定化と税負担の公平性の観点からも更なる国保税の収納率アップを強く望むものです。

歳出について、前期高齢者の増加と高額医薬品により、保険給付費は大幅な伸びとなっている。この傾向は今後顕著に現れると予測されるので、保健事業の充実等、更なる医療費適正化に取り組んでいただきたい。

議案第43号 平成28年度利根町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定の件

歳入について、収入済額2億7,668万386円、不納欠損額21万9,618円で101件を欠損した。収入未済額は335万2,670円。町債の1,500万円に対する収入は1,310万円で、差額の190万円は霞ヶ浦常南流域下水道建設負担金として翌年度へ繰越す。

歳出について、支出済額は2億6,435万3,021円、実質収支額は1,215万7,000円です。

議案第44号 平成28年度利根町営霊園事業特別会計歳入歳出決算認定の件

霊園の区画数は1,199区画、永代使用料の償還金は3年。基金額約1億9,200万円あり、今後無縁墓地の改修工事や園内の舗装・改修工事を行う。定期清掃や除草作業を実施し、園内の環境保全に今後とも努めていただきたい。

議案第45号 平成28年度利根町介護保険特別会計歳入歳出決算認定の件

歳入について、第1号被保険者保険料の収入済額は、3億7,989万1,450円、不納欠損額186万1,950円で64名の欠損をした。収入未済額は、659万6,800円となっており、介護保険料は公費とともに介護保険制度を支える財源であり、制度の秩序と公平を期すためにも未納者の納付については、しっかりと対応していただきたい。

歳出について、歳出合計13億5,929万6,323円、保険給付費が12億3,112万1,444円で歳出全体の90.57%であります。

議案第46号 平成28年度利根町介護サービス事業特別会計歳入歳出決算認定の件

歳入について、介護保険の地域支援事業の介護予防ケアマネジメント収入が主なもので、歳出は、介護予防ケアマネジメントに伴う介護支援専門員の人件費等が主なものであり、今後とも予算の執行は厳正かつ適正に行っていただきたい。

議案第47号 平成28年度利根町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定の件

歳入について、被保険者の増加、保険料や一般会計からの繰入金が増加している。

歳出について、保険料などの伸び、後期高齢者広域連合納付金が増加している。高齢化の進行により、被保険者は更に増加すると考えられる。引き続き健全な財政運営をお願いしたい。

平成29年第3回 議会定例会の議決等結果

会 期 平成29年9月1日(金)～平成29年9月15日(金)

審議議案 町長提出議案19件 委員会提出議案 1件

【町長提出議案】

議案番号	件 名	議決結果	賛否数		議員名及び賛否の別											
			賛成	反対	大越	新井(滄)	石山	花嶋	新井(邦)	坂本	高橋	今井	五十嵐	若泉	石井	船川
議案第29号	利根町課等設置条例の一部を改正する条例	原案可決	7	4	○	○	○	×	×	○	○	×	○	○	×	—
		討論			賛		賛	反	反		賛		賛	賛	反	—
議案第30号	利根町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第31号	平成29年度利根町一般会計補正予算(第2号)の専決処分について	承認	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第32号	平成29年度利根町一般会計補正予算(第3号)	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第33号	平成29年度利根町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第34号	平成29年度利根町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第35号	平成29年度利根町営霊園事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第36号	平成29年度利根町介護保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第37号	平成29年度利根町介護サービス事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第38号	平成29年度利根町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第39号	工事請負契約の締結について	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第40号	利根町過疎地域自立促進計画の策定について	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
		討論												賛	—	
議案第41号	平成28年度利根町一般会計歳入歳出決算認定の件	認定	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第42号	平成28年度利根町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定の件	認定	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第43号	平成28年度利根町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定の件	認定	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第44号	平成28年度利根町営霊園事業特別会計歳入歳出決算認定の件	認定	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第45号	平成28年度利根町介護保険特別会計歳入歳出決算認定の件	認定	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

議案番号	件名	議決結果	賛否数		議員名及び賛否の別												
			賛成	反対	大越	新井(滄)	石山	花嶋	新井(邦)	坂本	高橋	今井	五十嵐	若泉	石井	船川	
議案第46号	平成28年度利根町介護サービス事業特別会計歳入歳出決算認定の件	認定	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
議案第47号	平成28年度利根町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定の件	認定	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—

【委員会提出議案】

委員会提出議案第1号	利根町議会委員会条例の一部を改正する条例	原案可決	11	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—
------------	----------------------	------	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

「○」は賛成、「×」は反対、「賛」は賛成討論、「反」は反対討論 を表します。
議長（船川京子議員）は、可否同数などのとき以外は表決に加わりません。



平成29年第3回 議会定例会 議案概要

議案第29号 利根町課等設置条例の一部を改正する条例……………【原案可決】
企画財政課の業務内容等の増加に伴い、10月1日から「企画財政課」を「企画課」と「財政課」に改めるものです。

議案第30号 利根町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例……………【原案可決】
人事院規則の改正に伴い、育児休業等に関する規定が改定されたため、利根町職員の育児休業等に関する規定を改めるものです。

議案第31号 平成29年度利根町一般会計補正予算（第2号）の専決処分について ……【承認】
予算額に歳入歳出それぞれ300万7千円を追加し、総額を53億9,717万9千円とするものです。歳入は財政調整基金からの繰入金で、歳出は総務費（7月2日執行町議会議員補欠選挙関連予算）です。

議案第32号 平成29年度利根町一般会計補正予算（第3号） ………………【原案可決】
予算額に歳入歳出それぞれ9,353万5千円を追加し、総額を54億9,071万4千円とするものです。歳入の主なものは地方交付税、繰越金などで、歳出の主なものは民生費（放課後児童対策事業）、土木費（道路維持工事事業）、諸支出金（基金積立金）などです。

議案第33号 平成29年度利根町国民健康保険特別会計補正予算（第1号） ………………【原案可決】
【事業勘定】 予算額に歳入歳出それぞれ1億1,594万4千円を追加し、総額を28億8,992万4千円とするものです。歳入の主なものは前期高齢者交付金、繰越金などで、歳出の主なものは基金積立金、国庫支出金等返還金、一般会計繰出金などです。
【施設勘定】 予算額に歳入歳出それぞれ1,024万5千円を追加し、総額を1億1,577万3千円とするものです。歳入の主なものは繰越金などで、歳出の主なものは基金積立金などです。

議案第34号 平成29年度利根町公共下水道事業特別会計補正予算（第1号） ………………【原案可決】
予算額に歳入歳出それぞれ726万5千円を追加し、総額を3億1,783万円とするものです。歳入の主なものは繰越金などで、歳出の主なものは基金積立金、一般会計繰出金などです。

議案第35号 平成29年度利根町営霊園事業特別会計補正予算(第1号)……………【原案可決】

予算額に歳入歳出それぞれ501万7千円を追加し、総額を1,100万円とするものです。歳入の主なものは繰越金などで、歳出は基金積立金です。

議案第36号 平成29年度利根町介護保険特別会計補正予算(第1号)……………【原案可決】

予算額に歳入歳出それぞれ7,796万6千円を追加し、総額を14億9,139万1千円とするものです。歳入の主なものは繰越金などで、歳出の主なものは基金積立金、国庫支出金等返還金、一般会計繰出金などです。

議案第37号 平成29年度利根町介護サービス事業特別会計補正予算(第1号)……………【原案可決】

予算額に歳入歳出それぞれ345万円を追加し、総額を1,201万6千円とするものです。歳入は繰越金で、歳出は一般会計繰出金です。

議案第38号 平成29年度利根町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)……………【原案可決】

予算額に歳入歳出それぞれ45万1千円を追加し、総額を3億7,384万8千円とするものです。歳入は繰越金で、歳出は一般会計繰出金です。

議案第39号 工事請負契約の締結について……………【原案可決】

防災行政無線デジタル化工事契約について、議会の議決を求めるものです。

▽工事概要：防災行政無線装置等デジタル化方式への更新工事

親局設備・遠隔制御装置1式、屋外拡声子局(54箇所)、個別受信機(50式)

▽契約方法：一般競争入札

▽契約金額：1億4,540万400円

▽契約相手方：株式会社 日立国際電気茨城営業所

議案第40号 利根町過疎地域自立促進計画の策定について……………【原案可決】

過疎地域自立促進特別措置法第6条第1項の規定により、議会の議決を求めるものです。

委員会提出 利根町議会委員会条例の一部を改正する条例……………【原案可決】

議案第1号

本定例会に上程された議案第29号が可決されたことに伴い、総務産業建設常任委員会が所管する課「企画財政課」を「企画課」と「財政課」に改めるものです。

討 論 第3回定例会に上程された議案に対し、下記の討論がありました。

議案第29号 利根町課等設置条例の一部を改正する条例

反対討論 石井公一郎 議員

企画財政課の業務内容等の増加、権力の集中のため、組織の見直しを行いたいと提案された。町長は就任して日も浅いのに役場内部の状況をよく把握されているなど不思議である。なぜ企画財政課の一課だけやるのか。行政改革の中で全体をみて実施すべきである。平成29年度予算ベースで人件費は予算全体の24.9%を占めている。課を分割すれば人件費の増につながるの、この条例改正には反対します。

反対討論 新井邦弘 議員

企画課の③統計に関すること④市町村合併に関すること⑦企業誘致に関すること③は予算現額が22万4,000円に対し支出済額が2,400円。④は計画が動いていない。⑦は工業団地企業立地推進協議会への10万円の負担金のみです。以上のことから三つの係はほとんど機能していない状態だと思われます。業務内容を見直しいただき、提案理由にある業務内容の増加に伴い組織の見直しを行いたい、とのことに納得いかないの、反対します。

反対討論 花嶋 美清雄 議員

企画財政課の業務内容増加に伴い組織の見直しを行うという提案理由が述べられました。確かに企画財政課の業務は増加しています。しかし、これらの中には統計に関する業務、市町村合併に関する業務、企業誘致に関する業務等停止している、行われていない業務も含まれています。分掌上の業務は増えているが業務実態がない。このことから本条例に反対します。

賛成討論 若泉 昌寿 議員

企画課と財政課、2つの課が1つの課になっていることが私は納得できなかった。財政課は予算関係、企画課は町の事業等を立案していく。利根町は4月1日付けで過疎地域に指定され、今後1日も早く過疎から脱却しなければならない、ここで企画財政課は2つの課に分けるべきと思う。そのような考えから私は賛成します。

賛成討論 石山 肖子 議員

①企画部門は、住民のニーズの多様化・情報発信形態の変化という時代背景により業務が増加、住民参加ボトムアップ型協働のまちづくりの環境整備・実践も行っていく。②財政部門と企画部門の業務は本来別の方向と質をもって独立して運営されていくべきである。③費用対効果は効率化の仕方いかんにかかっているものであり、町の規模の人員においては人数よりも専門性を重視した生産性と質の向上を目指すアプローチが適している。

賛成討論 大越 勇一 議員

現在の企画財政課は、まちづくり推進課を係として統合したほか、シティプロモーション係を増やし、企画部門は2係から4係に増え、企画と財政あわせて、現在7係であるとの説明を受けました。ここで重要なのは、企画部門の業務が増大しているということです。なぜなら企画部門は今後の利根町の未来を設計し、まちづくりを担っていく部門だからです。私は、企画課、そして財政課に分けるこの条例に賛成いたします。

賛成討論 高橋 一男 議員

企画と財政が一課で行っていたが、現在は業務量が多く過疎地域促進計画など様々な業務が増え、残業しても追いつかない状況と伺っている。この状況は早急に改善しなければならない。また提案の時期が早いという意見で反対するのは、反対のための反対で、誰かの意図的な反対としか思えない。来年度予算に向け作業業務が多く大事な時期でもあることから、利根町課等設置条例の一部を改正する条例に賛成いたします。

賛成討論 五十嵐 辰雄 議員

企画財政課の業務内容は、広範多岐にわたり行政の中枢を担う部門である。企画立案並びに関係課との調整が重要な業務である。町長の公約実行及び過疎地域自立促進計画に基づく事業等相当の事務事業を遂行しなければなりません。企画財政課の予算規模で分ける必要がないとの意見もありますが、事務事業の内容、性質状況により予算金額で輕輕に判断すべきでないと思います。

議案第40号 利根町過疎地域自立促進計画の策定について

賛成討論 若泉 昌寿 議員

利根町は4月1日に過疎地域に指定されました。それに対し、町として今後過疎指定から脱却するため自立促進計画を県の力を借りながら作成したのが議案第40号です。計画のとおり進んでいけば早めに脱却できますが、現状では思うようにはいかないと思うが、今後は行政、議会、町民の方が一体となり努力することだと思います。1日も早く脱却できるよう願い、私は賛成します。

問 今後の公共工事の入札で業者選定は

答 地元業者に指名、発注を基本に選定する **高橋 一男 議員**

問 今年7月に任期満了に伴い、7月2日に町長選挙が行われ、その結果、佐々木氏が現職の遠山氏を破り、新町長が誕生した。選挙結果の内容は、現職が破れる敗因として、今年の4月に利根町が過疎指定を受け過疎の町になったこと、4年前の選挙で公職選挙法違反し逮捕者まで出たことなどが要因と思われる。

今回の選挙期間中、佐々木新町長が訴え続けてきた基本姿勢、5本の柱と6つの公約について伺う。

答 学校教育法が改正され、平成28年度から小学校課程から中学校課程まで義務教育を一貫して行う義務教育学校が新設された情報があり、利根町のような小さな町では取り組みやすいと考えた。この制度を導入した地域では学力が向上した報告が多く寄せられている。

また、町長の報酬を半額にすることにつ

いては、町長の給与に関する条例の一部改正の議案を12月議会に提案し、特例措置として、期限付きで平成30年4月1日から給与を半額にする条例を提案予定です。

問 公共工事の入札で私は常に公正、公平性に疑問視してきた。担当課長は、指名委員会での指名業者は、公正、公平に選定していると答弁されたが、私には疑問で、現状を変えるには首長を変えるしかないと言いました、それが正に実現した。

今後の公共工事の業者選定は、地場産業育成の観点から、地元で出来る仕事は地元業者を基本に公正、公平な選定を望む。新町長の考え、方針を伺う。

答 公共事業の業者選定は、事業の規模や工種にもよるが、地元業者で出来るものは、地元業者に指名、発注を基本に、公正、公平な選定をすると考えている。

問 町長の義務教育学校制度の導入なぜ今か

答 利根町を教育に特化した町にする **石井 公一郎 議員**

問 町長のすぐに行う重要政策。第1優先として義務教育制度の導入、英語サポート校、幼児期からの外国語と言っておりますが、どのように実施するのか。

答 町を教育に特化した町にすることにより、子育て世代の移住、定住につながればと考えている。導入の方法は現在ある学校をそのまま使ってカリキュラムだけと同じにする施設分離型から始める。これから教育委員会の中で議論してもらう。英語サポート校は、住民ボランティアを中心に講師陣で考えている。幼少期の英語教育は、今後は保育園で積極的に英語を取り入れてもらうよう町から願います。

問 英語サポート校をどこでやるのか、また町は英語の特区を申請、認定されれば平成30年4月より小学校1年生から始める。それとは別に英語サポート校をどの

ようにしてやるのか伺います。

答 無償ボランティア事業としてやる。募集して、登録して、その人たちを講師に無料でやっていただく。

問 町長は「私が町長になったら給料を半額に値下げする」と言われました。どのような考えで半額にするのか伺います。

答 福祉車両を購入して、住民の足の確保をする。

反問 〈町長〉 反問します。石井議員、誰にも相談しないで給料を半分やるからやれと、私が言えるんですか。

反答 〈議員〉 町長自身が報酬を半減する。自分1人の考えでやれる。私に反問されても、私が町長だったらやりなさいと言います。

問 栄橋渋滞緩和対策等について

答 管轄する警察署に要望書を提出したい **坂本啓次議員**

問 朝夕の栄橋渋滞緩和対策として、千葉県側の信号機を右折車専用の矢印信号機にすることはできないか伺います。

答 すでに右折専用レーンがありますので設置は可能かと思われるので、管轄の我孫子警察署に要望書を提出したいと思います。

問 フレッシュタウン・役場方面からの栄橋利根町側の信号機についても右折矢印信号機にすることはできないか伺います。

答 矢印信号機を設置する場合には、専用レーンがないとできないので、まずは取手警察署に要望書を提出し、設置する必要があるという回答であれば、次に道路を管轄する竜ヶ崎工事事務所に専用レーンの設置を要望したいと考えています。

問 県道千葉竜ヶ崎線の中田切交差点ともえぎ野台ランドローム前の信号機についても同様に右折専用の矢印信号機が設置できないか伺います。

答 取手警察署に要望書を提出したいと考えています。

問 平成27年2月26日に空き家対策特別措置法が施行されたが、今後の空家対策について伺います。また過疎対策のため、空家を利用し活性化につながる施策について考えを伺います。

答 現在335軒の空家があります。今後は空家等対策推進協議会において、対策・方針等を協議、空家対策計画書を作成し、不適正な管理の予防や抑制に努めます。
なお、空家を利用した子育て対策等や方法を議論しながら進めたいと考えています。

問 町長公約の報酬50%カットの時期は

答 条例改正案を12月議会に上程する **若泉昌寿議員**

問 町長の選挙公約の一つに報酬を50%カットし、町民の足を確保するとの公約については、いつごろ実施するのか。

答 町長選挙では多くの公約を掲げたが、その一つとして、報酬50%をカットすると公約した。理由は多くの高齢者の方が買物、病院等への交通手段について不便を感じている。現状では住民の方の足の確保のため、福祉バスを増車することは財政的に無理があるので、町長報酬を50%カットすることに決めた。平成30年4月1日から期限付きで給与を半減できると思う。

問 きずなの事業はどうなるのか。

答 現在パートナー企業を探している。

問 きずなが土地を購入してから3年になるが、なかなか事業に入れない。聞くところによると会社の内情が良くないとのことだが詳しく知りたい。また22ha用地の雑草(葎)に地域住民はたいへん迷惑している。このことについて、町はどう考えているか。

答 平成29年2月に農地埋め立てについての相談があったがそれ以降はなし。
今年7月に農業委員会総会の席で代表が来て、現在パートナー企業を探している所でその後の動きはありませんが、取締役の方は前向きで事業を起こしたいという気持ちでとりかかっている。また22haの雑草(葎)の件ですが、きずなでやるといっているが、町が行うことも考えなければならない。そのようなことにならないよう努力する。

問 町長の選挙公約の具体的内容は

答 現状を調査しスピードを持って進める **五十嵐 辰 雄 議員**

問 利根町を子供教育の先進町に。教育行政の見直しについて問う。

答 学校教育法が改正され、平成28年度から小学校課程から中学校課程まで義務教育を一貫して行う義務教育学校が新設された。義務教育学校による教育を実現することを公約に挙げました。施設一体型と施設分離型があるので、小規模自治体では取り組みやすいので議論を進める。

教育のまちづくりとして、小学校1年生から4年生まで外国語活動として英語を学習できるように、文部科学省に教育課程特例校の申請を行った。

問 免許証を返納して安心の町を。高齢者の足の確保について問う。

答 高齢者運転免許証返納制度により運転免許証を返納してしまうと、買物、医

療等日常生活が不便になるので無料で運行する福祉バスの増車を検討する。

問 住民自治基本条例の推進。対話型行政の実践について問う。

答 住民自治基本条例は、町民、議会、町の役割や責務を明らかにして、町政運営の町民参加の制度を定め、町政の伸展や町民自治の確立を目的とする。この条例を制定し協働のまちづくりを実現する。

問 地産地消、販路拡大で利根町の活性化。農業に活力を問う。

答 町の基幹産業は農業で、米価の値下り、収益の低下、後継者問題等の対策を検討している。学校給食に地場産野菜と米の供給を進め、地産地消、販路拡大を推進する。

問 平和集会派遣と利根町過疎問題について

答 派遣継続。団塊世代退職で税収減過疎化 **新 井 滄 吉 議員**

問 広島平和記念式典派遣事業報告書は広島現地の小学生の平和宣言も記載され感動しました。公民館や公的施設等に簡潔明瞭にまとめられたこの素晴らしい報告書を置いて欲しい。それくらい価値があるものだと思います。もう1つは一般町民も参加できるような報告集会の開催はできないものか伺います。

答 (町長) 派遣事業は継続します。
(教育長) 報告書を公民館に置くことは、今のところ考えておりません。一般町民の問い合わせがあった場合は、教育委員会にお問い合わせください。式典の様子は利根町公式HPに写真とともに掲載しています。報告会は今秋開催される利根中文化祭の凜明祭で開催予定です。

問 今年4月1日、全国の20市町村とともに利根町は過疎指定されました。

全国1718市町村中、817(47.6%)が過疎指定。過疎地面積は全国の59.7%。過疎地に住む人口は全人口の8.6%。利根町財政力指数の悪化の主因は何か。過疎脱却がどうしたらできるか。最近の調査によれば移住人の重視条件が自治体施策として仕事・働き口紹介が34.9%、お試し居住・移住体験を21.1%が求めています。

利根町は東京に一番近い過疎地です。行政のやりようによっては若者を呼び込めるとは思いますが伺います。

答 利根町の財政力悪化は、人口構成比率が最も高い団塊世代が退職し、個人住民税減少が主因。過疎脱却は利根町まち・ひと・しごと創生総合戦略計画とともに利根町過疎地域自立促進計画を着実に実行することにより、人口減少により歯止めをかけたい。過疎説明会は11月12日に生涯学習センターと役場の2カ所で開催予定です。

問 過疎地域の指定と脱却策は

答 計画策定と実行そして交付金の有効活用

新 井 邦 弘 議員

問 利根町は過疎地域の指定を受けた。
平成2年から27年の25年間で人口減少率が21%以上、財政力指数が平成25年から27年の3カ年平均で0.5%以下によるもの。現在の過疎地域の状況は全国で817市町村、割合で47.6%。過疎地域の自立促進を図り、住民福祉向上、雇用拡大、地域格差是正及び美しく風格のある国土の形成に寄与することを目的として、過疎地域自立促進特別措置法が定められた。茨城県内の過疎指定の状況、過疎地域指定されることで、どのような効果・期待またそれに対しての課題、そして今後町は過疎地域脱却をどのような考え方で計画を策定するのか、過程について伺います。

答 県内では、常陸太田市、常陸大宮市、城里町、大子町で新たに利根町が加わった。効果としては、過疎地域等自立活性化推進交付金の活用が可能になるので有効に

活用し、一般財源の持ち出しが減り、人口減少対策に関連する事業に回すことができ、過疎地域指定の大きなメリットになると考える。そのためには町が計画を策定し事業を位置付ける必要がある。課題としては、人口減少対策と財政力を上げるため、まち・ひと・しごと創生総合戦略や過疎の計画を着実に実行していくことにより、人口減少に歯止めをかけるのが一番の課題である。

計画の策定には、国補助金にあたる過疎地域等自立活性化推進交付金の申請が可能になることと地方債である過疎対策事業債の活用が可能になる。基本的な充当率は10割で地方交付税措置においても元利償還金の7割が基準財政需要額に算入される。過疎地域指定市町村にとっては、より有利な起債となっている。利根町は過疎地域脱却に向けた施策を展開していくために国の財政的支援が必要と考え、利根町過疎地域自立促進計画の策定に至りました。

問 町長報酬の半減について

答 来年4月1日から福祉車両導入

花 嶋 美清雄 議員

問 町長報酬を半減し福祉車両をリースするという公約のため、町長給与に関する条例の一部改正条例を12月議会に上程されるとの事ですが、現在、住民の方は交通手段に不安を感じています。12月というのは就任してから何カ月経過しているのだと思うのですが、「対話して住民の声を聞く」「私はすぐやる」と言いながら、来年4月1日の福祉車両導入というのかなりの先延ばしになります。住民の方は、「バスが導入され買物に行ける、病院にも行ける、駅にも行ける」と喜ばれていただけに、残念に思っています。

町長のブログ公約6に「町長報酬50%カットにより、車両を2から3台リースできる。これは私が一番先に実行できる約束です」と記載されていました。

住民の方は福祉車両の導入を楽しみに待っておられますが、4月まで待っていただくのですか。町長のお考えを伺いたい。

答 (町長) ブログはいろいろな事を書いてあります。町長報酬50%カットというのは、私の給料を半減し福祉車両をリースするんだということです。これから試験運行により利用率を調査します。リース車両の値段等を諮って、切りの良い来年の4月1日からとしたい。

問 町長討論会でバスを買うと述べられ、マニフェストブログでは車両を2から3台リースすると記載されているわけですから、1台分は町長の給料で、残りは過疎債を使う。このような考えはあるか伺いたい。

答 (町長) 利用率の状況から見て福祉車両をまず私の給料50%カット分で1台リースし、他の車両については再リースを利用して財源に充てたいと考える。

町政のここが聞きたい

一般質問

問 協働のまちづくりのための条例は

答 住民自治基本条例を住民と作っていく

石山 肖子 議員

問 「住民自治基本条例」とは協働のまちづくりに関しての条例なのか。

答 これからのまちづくりは協働で進めることが本来の姿ではと思っている。住民自治基本条例は住民とのきめ細かい意見交換の中でまとめていく。協働の理念、町と住民の役割は条例に明記すべき事柄である。

問 総合防災訓練の実施に向け、自主防災組織の活動を充実させるための支援は。防災士育成支援以外で防災訓練への支援はどのように行っていくか。

答 消防・警察OB、防災関連業務に従事していた方々など防災に関して知識を持っている方に避難訓練などの防災訓練の指導に当たっていただくことを考えている。

問 将来の人材を地域ぐるみで育成する小学校区単位での学校運営組織設立等の計画は。

答 学校運営協議会、つまりコミュニティスクールは、平成27年文部科学大臣の諮問で取り組みや地域連携等の審議が要請されているものである。今後の学校運営は地域の方々の考えやパワーを受け入れることができるよう進めていきたい。

問 町民のソフトパワーを醸成するための公共施設の有効活用は。

答 図書資料の電算化とネットワーク化、歴史民俗資料館の古文書デジタル化を進めていきたい。



議会活動

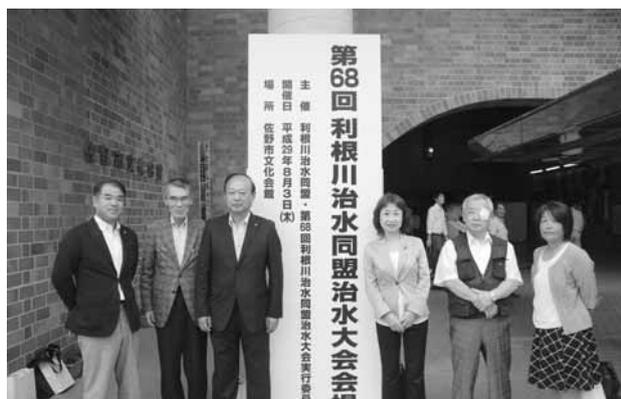
議員活動

第68回利根川治水同盟治水大会

8月3日（木）に栃木県佐野市で開催され6名の議員が出席しました。大会では講演をはじめ、平成29年度利根川治水の主要事業の概要説明、意見発表、大会宣言・決議などが行なわれました。

講演：「利根川東遷の謎 -なぜ？誰が？-」

講師：NPO法人日本水フォーラム代表理事・事務局長 竹村 公太郎 氏



委員会活動

厚生文教常任委員会視察研修

▽7月12日（水）小中学校視察

厚生文教常任委員会では、日頃の子供達の学びの姿や各学校の教育目標の進捗状況等を視察しています。ともに先生方と教育等の情報交換を実施し子供達の教育支援に努めています。

▼各学校経営方針・概要説明と質疑・意見交換の様子



[利根中学校]



[布川小学校]



[文小学校]



[文間小学校]

行政視察受入

他自治体の議会議員が当町に視察に訪れ、事業及び施策などを視察されました。

平成29年7月20日

岩手県花巻市議会
(産業建設常任委員会)

【研修内容】

- ・空き家対策について
- ・空き家バンク制度について



利根町議会日誌（平成29年7・8・9月）

活動内容		活動内容	
7月		8月	
4	平成29年度茨城県国民健康保険運営協議会長会調査研究会（～5日）	3	第68回利根川治水同盟治水大会
5	平成29年度利根町老人大学	4	平成29年度成田線（我孫子～成田間）活性化推進協議会（JR東日本への要望活動）
6	平成29年度霞ヶ浦二橋建設促進期成同盟総会	"	平成29年第2回茨城県南水道企業団議会定例会
12	厚生文教常任委員会（町内小中学校視察）	5	利根ニュータウン自治会夏祭り
"	議会運営委員会	9	平成29年度第1回国民健康保険運営協議会
18	議会広報編集委員会	12	第64回とりで利根川大花火
"	平成29年度県南町村会定期総会	17	龍ヶ崎地方塵芥処理組合議会委員並びに正副管理者合同視察研修（～18日）
19	陸上自衛隊古河駐屯地納涼大会	19	第40回利根町民納涼花火大会
20	岩手県花巻市議会産業建設常任委員会行政視察研修会受入	23	議会運営委員会
22	利根フレッシュタウン自治会納涼盆踊り大会	24	平成29年第2回定例会（町村長・議長合同会議）
28	平成29年度稲敷地方航空騒音公害対策協議会定期総会	25	平成29年度利根町社会福祉協議会第2回評議員会
"	県南町村議会議長会会議（第2回）	"	平成29年度利根町社会福祉協議会第3回理事会
"	第67回“社会を明るくする運動”取手地区大会	26	四季の丘納涼祭
29	布川台町会 夏祭り・納涼大会	28	「利根町過疎地域自立促進計画」に関する説明会
"	羽根野台自治会夏祭り	"	全員協議会
31	平成29年度竜ヶ崎土木協会定期総会	9月	
8月		1	平成29年第3回議会定例会（～15日）
1	平成29年度取手・守谷・利根地域医療協議会総会	9	利根中学校体育祭
2	平成29年度利根町防犯連絡員協議会総会	11	議会運営委員会
"	平成29年第1回稲敷地方広域市町村圏事務組合議会臨時会	23	金刀比羅神社奉納相撲大会
"	平成29年度第1回利根町男女共同参画推進協議会会議	24	利根町敬老会
		28	厚生文教常任委員会（病児保育及び児童クラブ視察）
		29	第74回いきいき茨城ゆめ国体利根町実行委員会設立総会

お知らせ

町議会を傍聴してみませんか

議会は町政の一端を知る絶好の場です。町政の実態を知るために、また、住民の皆様が選んだ議員が何を今どのように質疑し審議をしているかを知るためにも、ぜひ議会の傍聴にお出かけください。

今回の9月定例議会の傍聴者は延べ185名でした。

次回の定例議会は12月5日（火）から開催予定です。傍聴の予約は不要です。

町議会の詳細は議会会議録で

この「議会だより」は、町議会で行われた議論等の内容を要約してお知らせしております。もっと詳しく知りたい方は、「利根町議会会議録」をご利用ください。

議会会議録は、町立図書館と役場1階エレベーター前の資料閲覧コーナーにあります。

利根町ホームページ（<http://www.town.tone.ibaraki.jp/>）でも見られます。

発行／利根町議会・議会広報編集委員会

〒300-1696 茨城県北相馬郡利根町布川841-1

TEL 0297-68-2211 FAX 0297-68-7990

発行責任者／利根町議会議長 船川 京子

編集担当／新井 邦弘・坂本 啓次